

議会定例会一般質問答弁事項の対応状況リスト

↓今回入力箇所(なるべく簡潔に記入ください)

番号	種別	質問議員	定例会年月	回数	質問事項	質問趣旨	回答担当課	答弁要旨	対応状況	進捗状況(令和7年9月1日現在)	進捗状況(令和7年12月1日現在)
1	継続	田代 元気	R5.9月	第10回	町施設にネーミングライツを導入する考えはないか ※R7.9月にも同様の質問あり	熊本県及び、県内自治体のスポーツ施設を始め、多くの公共施設で導入されているネーミングライツを本町でも導入する考えはないか。	生涯学習課	指定管理者「大津つなぐプロジェクト」の意見も聞きながら、また他自治体の導入状況も含めて事務的な命名権料の妥当性など課題を整理してサウンディング調査を進めていきたい。	対応中	ネーミングライツの実施要項及び募集要項の準備を行い、本年度内の導入実施に向けて進めていく。	ネーミングライツの公募・選定委員会等を設置調整し、本年度内の導入実施に向けて進めていく。
2	済	山本 富二夫	R6.3月	第2回	寮として公営住宅の貸出を	学生寮の確保への支援策としてあげほの団地の空室を提供できないか。	都市計画課	前向きに検討している。	対応済	学生寮として使用する旨の目的外使用の計画を国に提出して協議を重ねたところ、7月に承認が下りたため、今後、学生向けに説明を行う予定。	
3	済	三宮 美香	R6.6月	第3回	熱中症対策について	冷水機設置についていつまで調査研究をするのか。設置できない理由は何か。	教育施設課	出来るだけ早めに調査研究していきたい。導入も含めて調査研究させていただきたい。	対応済	9月中旬に設置完了予定	
4	継続	山部 良二	R7.6月	第5回	早急な物価対策を	町と社協が実施しているフードドライブパントリーについて、年末に1回だけ行っているが、年2回増やせないか。	福祉課	回数等については、関係団体とともにできる限りの検討を行っていきたい。	対応中	回数を増やすには寄附食料の確保や保管、配布体制などの課題があるため、社会福祉協議会と連携しながら、来年度に向けて開催回数の協議を行いたいと考えている。	現在、年1回開催しているが、食料の寄付が少なく、配布する食糧の確保のために共同募金の配分金を支出している状況。年2回行うことは現状として困難であるため、社協や関係する民間団体等の協力を得て、食料の寄付などを要請していく。
5	継続	大塚 益雄	R7.6月	第5回	熊本空港周辺地域の騒音対策について	発着便数も増加していく中、騒音測定数の追加と騒音再調査を幅広く見直すべきではないか。また、大津町独自で測定ポイントを決めて実行していくこともある。	総合政策課 環境保全課	測定器の増設や移設については、町の判断で対応可能であることを確認しているが、設置場所や費用で課題を整理しながら騒音調査については前向きに検討を進める。	対応中	騒音調査を行うための機材や測定体制について、関係機関と協議を行っている。測定箇所については、関係者と今後協議予定。費用面の問題もあるため、今後も検討を行っていく。	騒音調査を行うための機材や測定体制について、関係機関と協議を行っている。測定箇所については、関係者と今後協議予定。費用面の問題もあるため、今後も検討を行っていく。
6	継続	田代元気	R7.6月	第5回	町有施設の駐車場について	役場駐車場について、これまでと同等の管理運営を続けていくのか。	財政課 都市計画課 生涯学習課	大津駅周辺整備と連動させた見直しや民間委託による機器導入を含めて検討する。駐車場用地としての民間への土地貸付や駐車場の管理運営委託及び駐車券の発券が不便なカメラ監視システムについても調査しており効果的な方法が見つかれば具体的な検討に入りたい。無料時間設定も見直しを考える。生涯学習センター未装備駐車場は「生涯学習センター改修基本構想策定業務委託」で検討する。	対応中	庁舎駐車場については、監視カメラ方式やキャッシュレス決済の導入を検討しているが、現行の「3時間未満無料」設定では導入コストの回収が難しく、無料時間の見直しも含めて対応を進めている。あわせて、大津駅周辺整備と連動し、庁舎周辺の町営施設を含めた広域的な駐車場運用の見直しを検討している。なお、生涯学習センターの未装備駐車場については、9月補正で砂利補充等の対応を予定しており、改修基本構想策定業務委託の中でも長期的な整備方針を検討していく。	民間委託も含めて、複数の駐車場業者とコスト面や、新たな設備(監視カメラ方式等)の導入について協議を進めている。その中で、役場の駐車場だけでなく、生涯学習センター、中央公園等の既存の駐車場や、今後、整備を行う大津駅周辺との連動を考えていく必要があるため、町の都市計画マスタープランとの整合性を含めて駐車場全体の整備の在り方について検討を進めている。
7	継続	豊瀬和久	R7.6月	第5回	上下水道を身近に感じていただくための「デザインマンホール」と「マンホールカード」の作成について	町のオリジナルの新しいデザインマンホール蓋とマンホールカードを作成し、町民や観光客に無料で配布すべきではないか。	下水道課	肥後大津駅周辺整備や中間駅整備にあたって新規デザインも含めて取り入れることが出来なかなど、他自治体の先進事例なども参考にしながら必要性や効果についても引き続き前向きな検討を行ってきたい。観光関係の部署とも連携を取り入れながらデザインの検討から始めたい。	対応中	デザインマンホール及びマンホールカードを制作している近隣自治体にデザイン選定方法やスケジュール、効果・反響、配布・運用方法等についてヒアリングを実施し、課題整理を行っている。	作成している市町や関係課に確認を行い課題を整理しながら進めている。
8	継続	清原さおり	R7.6月	第5回	火災時の情報発信と地域訓練の強化を問う	火災発生時の連絡について当該地域の区長とかにも個別に連絡がいくようにすれば住民からの問い合わせ等が少なくなるのではないか。	防災交通課	今後、地域の役職の方とかには迅速に連絡ができるような体制は考えたい。	対応中	消防本部の防災行政無線のシステム等の確認と並行して、複数の業者と打合せを行っており、公式LINE等で配信が可能となるシステムの導入に向けて協議を行っている。	業者とのシステム連携の打合せを行っていたが、連携上や費用面の課題があり、実現に至っていない。地域の役職者に限り、消防団メールに登録する方法なども含め消防団と協議を行っている。
10	新規	豊瀬 和久	R7.9月	第8回	乗合タクシーの乗車・降車対象エリアの拡大について	まちなかバスの降車区域の見直しについてはどのように考えているか。	総合政策課	降車地域のエリアについては研究していきたい。	対応中		エリア拡大に向けて、交通事業者等との協議を進めている。